



京都府立鴨沂高等学校同窓会

奨学金制度

2022（令和4）年度 奨学生

寄稿文



奨学金を受けてみて

3年 T.S

私が今回奨学生として奨学金をいただいてみて、大学への進学を希望していたため金銭的に困ることなくバイトをすることもなく勉強に専念できたと思えました。大学に進学するためにもバイトをしてお金をためていくことが必要だと考えていましたが、この奨学金制度のお話をいただいてから安心して勉強することができ、とても心強かったです。

この奨学金を受けるにあたって、鴨沂高校の手本となる学校生活を送ることを努力しました。これまで代々長く続いてきたことに恥じぬよう、今まで以上に責任感をもって学校生活を送りました。毎回の授与式の際に、会長からありがたいお言葉をいただき、そこにはこの同窓会への強い気持ちを感じられました。そんな会長の強い思いに対しても、希望する進路実現はよりよいものになったのではないかと考えています。

もし私がこの奨学金をいただいてなかったとしたら、何もかも諦めていたかもしれません。大学に行くのにもお金がかかる、その他の進路先を考えてみても莫大なお金がかかるなど自分の行きたいという気持ちより先に金銭面を考えてしまっていたかもしれません。

しかし、奨学金があったから強い気持ちで自分が本当に行きたい進路決定ができんだと思っています。また、会長からのお話がなければ鴨沂高校がどんな歴史をもってここまでやってきたのかや鴨沂高校周辺の建物・京都の歴史について知ることができなかったと思います。

最後に、私はこの奨学金があって本当によかったと思っています。これから未来のある下級生の方たちにも存分に利用していただき、希望する進路のための一つの勇気になればいいなと思っています。

奨学金をいただいて

3年 S.S

この度は就学に対するご支援をしていただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は高校に通うための交通費や受験に必要な参考書などの購入に使わせていただきました。交通費も参考書も決して安くはなく、金銭面で母親に負担をかけることに申し訳ない気持ちがありました。ですが、ご支援のおかげで惜しまずに僕に必要な参考書を購入することができました。惜しまずに買うことはできましたが、いただいたお金で買った物なのに勉強を疎かにしてしまうと同窓会の方に申し訳ないので受験勉強に集中をそそぐことができました。

その結果、塾に通わなくても無事に第一志望の大学に公募推薦で合格することができました。これは僕のできる範囲で最小限の支出に抑えられたと思います。高校生から大学生になるともっとたくさんのお金が必要になりますが、少しでも母親への負担を減らすことができるととても嬉しいです。

大学生になると、サークルなどに参加しながらアルバイトをしたいです。自分で買える物は自分で買うことで、できるだけ自立した生活をして母親の負担を減らしたいと考えています。学生の間にはかできないことはたくさんあると思うので、楽しみつつ母親の手伝いなどもして親孝行できればいいなと思います。

同窓会の方々と直接関わることはほぼありませんでしたが、ご支援いただき本当にありがとうございます。ご支援のおかげで進学できたことに感謝する気持ちを忘れずに残りの高校生活も楽しみたいです。

奨学金ありがとうございました

3年 U.A

今年度一年間の同窓会奨学金を給付していただき本当にありがとうございます。いただいた給付金は主に受験勉強の参考書の購入や、志望大学の受験費などに利用させていただきました。このおかげで受験回数を増やすことができ、安心して受験することができました。参考書を購入することで、普段の勉強のモチベーション保ち、努力することができました。僕は塾に通わず、自宅で勉強をしているのでモチベーションをなくさずに続けることができているのは、この奨学金制度のおかげだと思っています。

僕はまだ共通テストや志望大学の一般選抜が後に控えているので、気を抜かず今よりもっと勉強に集中して取り組み、後悔のない結果になるように自分自身の夢の実現と同窓会の方々への恩返しをするということを目指して今後も努力していきたいと思っています。

僕は将来、研究職に就き世の中の人々の役に立つ研究をしたいと考えており、そのためにも今現在、妥協せず目標へ向かって努力し続けることが大切だと思うので、今一度改めて自分の夢について考え、モチベーションを維持していきたいと思っています。そして、大学へ入学してからも努力することを忘れずに生活していきたいと思っています。

改めまして鴨沂高等学校同窓会の方々、一年間の奨学金の給付をありがとうございます。感謝の気持ちを忘れずこれからも努力し続けます。

奨学金をいただいて

2年 I.H

この度は、同窓会奨学生に採用していただき、ありがとうございました。今回いただいた奨学金は大学受験に向けた参考書の購入に使わせていただきたいと思います。私は国公立の大学に行きたいと考えています。その理由は二つあります。一つ目は、自分の学力でいける最大限のところに挑戦したいということです。今の学力ではまだ到達できないかもしれないけれど、もっと頑張れば到達できるかもしれないところに挑戦して、自分の自身に繋がりたいと思っています。二つ目は、父への負担を少しでも減らしたいということです。父子家庭の私はいまでも通学費や学費、部活動の費用などたくさんのお金が必要です。また姉も大学に行っていて、父にはとても苦勞をかけていると思います。なので大学は国公立に行って少しでも負担を減らせるように頑張りたいです。その第一歩として同窓会奨学生に採用していただいたことは、とても大きいことでした。この奨学金のおかげで安心して勉強へ励むことができるし、より一層頑張ろうと思い改めることができました。これからもこの経験を糧にして、今勉強を頑張っていたらいつかその結果が形として出るということ信じて一生懸命学問に励み、高校生活を充実したものにできるようにしていきたいです。この度このような機会をいただいたことへの感謝の気持ちを忘れず、自分の夢を叶えられるように頑張ります。本当にありがとうございました。

奨学金をいただいて

2年 N.M

今回は、鴨沂高校同窓会の奨学生として選んでいただき、ありがとうございました。母子家庭で兄弟が三人いる私にとって、この奨学金の存在はとても大きなものでした。

私は大学進学を目指しており、これからもっと学力を上げるために塾に通おうと思っています。ですが、弟も今年高校受験をする年なので授業料などに気を使ってしまいます。なので、今回いただいた奨学金を塾の授業料や、参考書などに利用させていただこうと思っています。

私の夢は「自立した人になる事」です。その為に就きたい職業を探し、考えていますが中々しっくりこず、悩んでいます。なので夢に近づくために大学進学することを決意しました。大学進学が成功したら、「就きたい」「これなら頑張れる」「人の為になる」と思える職業を探し、精進しようと思います。

鴨沂高校同窓会の奨学生として選んでいただけたことを機に、人から助けてもらうことの有難さを実感しました。「自立した人」になる為のお力添えを決して無駄にしないよう勉強に励みたいと思います。

大人になって、自分が助けてもらった恩を忘れず、人を助ける人になれるようにも頑張ります。

この度は、鴨沂高校同窓会の奨学金生として選んでいただき、本当にありがとうございました。